

1 特色ある産業を創り育て、 誰もが元気に働けるふるさとづくり

農業の振興

水田フル活用に向けた支援、新規就農者への支援や認定農業者・集落営農組織の育成と充実に努めます。

道の駅においては、鬼のモニュメントにちなんだ新たな特産品の魅力発信や、新商品の販売促進を目指すとともに、市場競争力の高い農産物の生産振興を図り、農業の足腰を強化します。

野生動物による農作物被害に対応するため、狩猟免許取得を奨励し、農林業従事者自らが捕獲できるような体制を整え、意欲を持って農業ができる基盤づくりに努めます。

鬼北町の特産品「きじ」の生産者の開拓を第一の目標として努力します。また、新商品開発等にも力を注ぎ、「鬼北ブランド」として、広く認知していただけるよう推進に努めます。

林業の振興

木質バイオマスエネルギー等への活用に取り組み、健全な森林造成を進めていきます。

森林整備担い手対策事業を活用して、労働条件、労働環境の改善を図り、南予森林組合や榊日吉農林公社などの組織強化に努めます。



商工業の振興

町内の元気のある商店や企業を育てるため、商工会と連携を図りながら、町の活力回復に努めます。

企業誘致プロジェクトチームの設立を目指します。

観光・物産の振興

成川渓谷休養センターを「魅力あふれる癒しの里」として、県内外に広く情報を発信し、誘客と併せてリピーターの増加促進に努めます。

「鬼」をモチーフにした商品開発やイベントを開催するとともに、各種催事に参加し、町のPRを図ります。また、「鬼」をテーマにした手作りのイベントを開催するにあたっては、「鬼の町づくり住民協議会」を設置したことで、さらなる効果の拡大に努めます。

2 美しい自然を守り活かし、訪れたい、 帰りたいと感じるふるさとづくり

資源循環型社会の推進

町民の高い環境意識のもと、美しい自然景観や田園風景を守り、次世代に継承していくとともに、資源循環型社会の先進地を目指します。

各種イベントと共同して、リサイクルフェア等を開催し、ごみの減量化とリサイクルの推進を図るとともに、地域の集会等を活用した情報提供にも取り組んでいきます。

ごみの資源化・減量化を進めるとともに、不法投棄の防止や産業廃棄物の適正処理等についても、意識向上への啓発および監視活動の強化に努め、快適な生活環境づくりを推進していきます。

環境センターの運用と併せ、住民生活に密着したごみ収集体制の強化を図ります。

環境保全の推進

自治会やボランティア団体と協働しながら美しい町づくり活動を推進し、町全体の環境美化推進に取り組めます。

「えひめA I - 1」や小型合併処理浄化槽の普及推進に努め、公共河川や水辺環境の水質保全にも力を注ぎます。



グリーン・ツーリズムの推進

町内に3軒ある農家民宿について、さらなる受け入れ体制の充実と、魅力向上に努めます。

エネルギー対策の推進

住宅用太陽光発電システムの設置補助事業と併せ、蓄電池や燃料電池に係る新エネルギーシステム機器の設置に対する補助事業を継続するとともに、ゼロエネルギー住宅やB5バイオディーゼル燃料の普及を図るなど、環境対策を推進します。